

簡単・高機能FAXソフト

STARFAX®

Version 2002

■ 接続ガイド

回線や FAX モデムの接続方法を記載しています。

■ 追補マニュアル

正誤表と操作方法を記載しています。

はじめにお読みください

■ もくじ

本書は STARFAX2002 の「接続ガイド」と「追補マニュアル」です。
目的に合わせて、それぞれご参照ください。

■ 接続ガイド

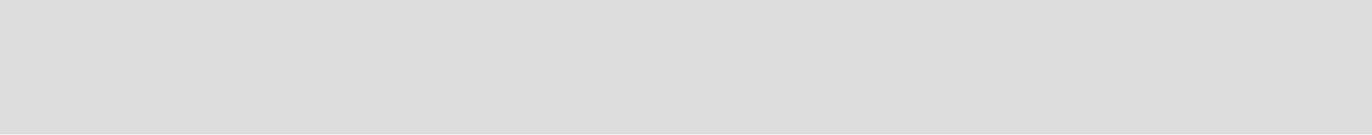
「接続ガイド」は、STARFAX2002 をご利用いただくために必要な回線や FAX モデムなど接続方法の説明と、よくあるお問い合わせについて記載しております。STARFAX2002 をこれからご利用いただく場合や、FAX の送受信がうまく行えないときに、お読みください。

■ STARFAX をご利用いただくための準備	3
回線と FAX モデムの種類を確認する	3
接続タイプを選び、参照ページを確認する	4
■ 送受信が行えないときの対処方法	38
■ よくあるお問い合わせとその回答	40

■ 追補マニュアル

「追補マニュアル」は、「STARFAX2002 USERS MANUAL」において誤りのあった部分の訂正と、お問い合わせの多い操作方法を記載しております。

■ 正誤表	41
■ 自動転送(メール)とインターネット FAX の準備	42
1. メールシステムを選択する	42
2. STARFAX メールシステムを設定する	43
■ 自動転送(メール)の準備	46
1. 通信経路の設定を行う	46
2. 自動転送の設定を行う	47
■ はんこの使い方	49
新しい「はんこ」を作成する	49
はんこを押す	51
■ 送信原稿フォルダから FAX 送信する	52



■ STARFAX2002をご利用いただくための準備

STARFAX2002 をご利用いただくためには、STARFAX2002 のソフト以外に「回線」と「FAX モデム」が必要です。



ADSL 回線でご使用になる ADSL モデムや、ISDN 回線でご使用になる TA(ターミナルアダプタ)には、コンピュータからの信号を FAX 用の信号に変換する機能がありませんので、FAX 通信を行うためには必ず「FAX モデム」が必要です。

回線とFAXモデムの種類を確認する

● 回線の種類

回線の種類には次のようなものがあります。STARFAX2002 でご利用になる回線をご確認ください。

- ・電話回線…ISDN や ADSL に加入していない場合の一般的な回線です。
- ・ISDN 回線…ISDN に加入されている場合の回線です。
- ・ADSL 回線…ADSL に加入されている場合の回線です。※Yahoo! BB も ADSL 回線です。
- ・携帯電話、PHS 回線

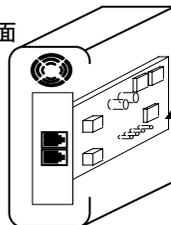
● FAX モデムの種類

FAX モデムの種類には次のようなものがあります。STARFAX2002 でご利用になる FAX モデムをご確認ください。

- ・内蔵 FAX モデム…一番普及している FAX モデムで、パソコンの内部に格納されています。
- ・外付け FAX モデム…箱型の FAX モデムで、パソコンとは別になっています。
- ・USB 接続型携帯用 FAX モデム
…携帯電話などで使用する USB 接続ケーブル一体型の FAX モデムです。
- ・PCMCIA 接続型 FAX モデム
…ノートパソコンで使用する PCMCIA カード接続型の FAX モデムです。

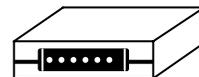


パソコン背面



内蔵
FAX モデム

外付け FAX モデム



■接続ガイド

接続タイプを選び、参照ページを確認する

接続タイプを選び、参照ページを確認する

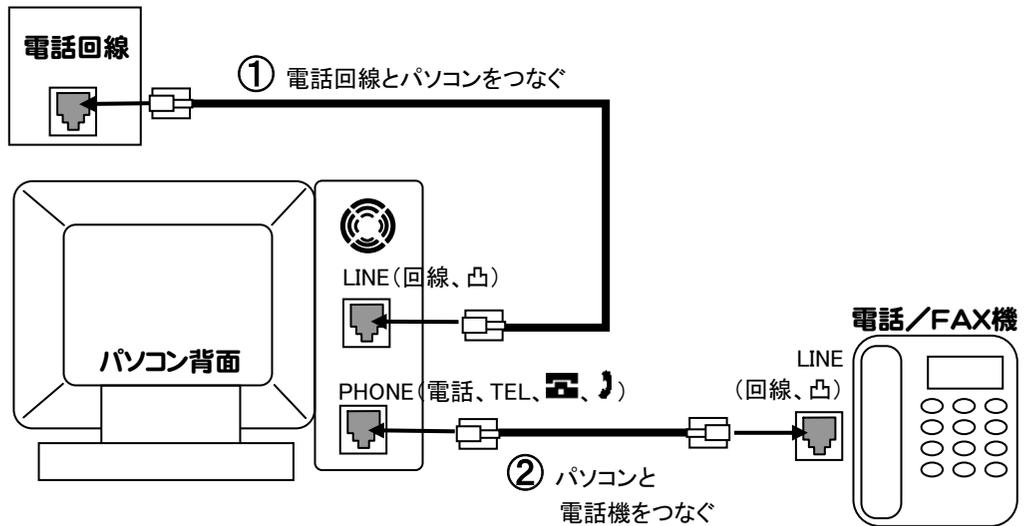
接続タイプは下表のとおりです。各接続例のページに接続方法を詳しく記載しております。

STARFAX2002 でご利用になる電話回線と FAX モデムのタイプを下表から選び、各ページの接続方法をご参照の上、正しく接続してください。

※Yahoo! BB をご利用の場合は、ご契約の形態や入会時期により、Yahoo! BB ADSL モデムの形式が異なりますのでご注意ください。

回 線		FAX モデム	ページ
電話回線		内蔵 FAX モデム	5
		内蔵 FAX モデム(電話線分配器使用)	6
		外付け FAX モデム	7
ISDN 回線		内蔵 FAX モデム	8
		外付け FAX モデム	10
ADSL 回線		内蔵 FAX モデム	12
		内蔵 FAX モデム(電話線分配器使用)	14
		外付け FAX モデム	16
Yahoo! BB	12M 回線 トリオモデム/ コンボモデム	内蔵 FAX モデム	18
		内蔵 FAX モデム(電話線分配器使用)	20
		外付け FAX モデム	22
	8M 回線 コンボモデム	内蔵 FAX モデム	24
		内蔵 FAX モデム(電話線分配器使用)	26
		外付け FAX モデム	28
	8M 回線 ADSL モデム +BB フォンターミナル アダプタ	内蔵 FAX モデム	30
		内蔵 FAX モデム(電話線分配器使用)	32
		外付け FAX モデム	34
携帯電話/PHS 回線			36

電話回線と内蔵FAXモデムを利用する



①電話回線とパソコンをつなぐ

電話線で、[電話回線]と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②パソコンと電話機をつなぐ

電話線で、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、[☎]、[📞]と表記されている場合があります。

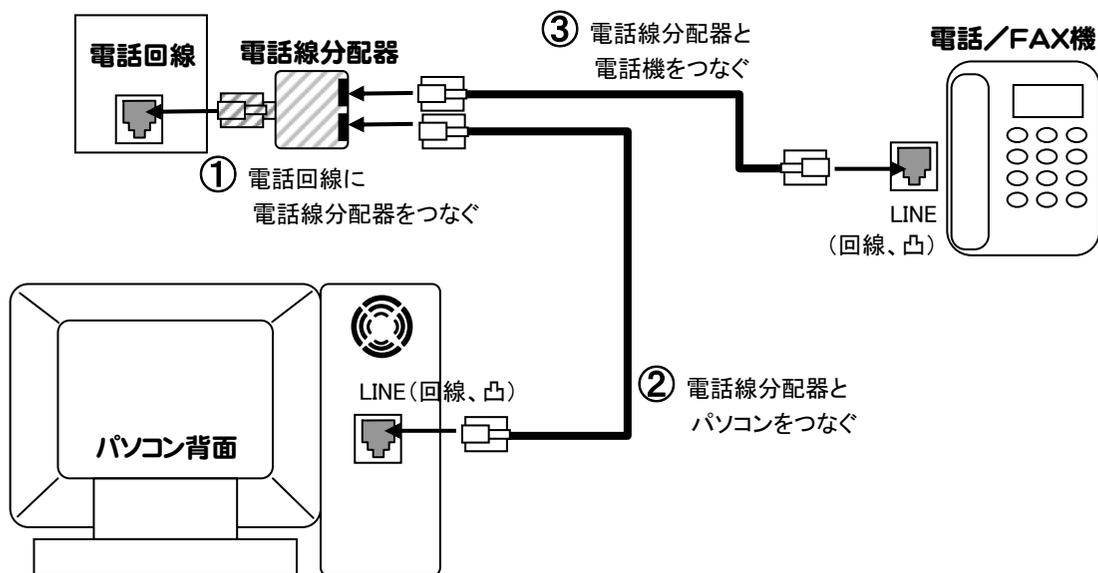
※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。



電話回線と内蔵 FAX モデムをお使いの場合で次のような場合は、電話線分配器をご購入の上、6 ページの「電話線分配器使用」タイプの接続を行ってください。

- ・パソコンの内蔵FAXモデムに、[PHONE]端子([電話]、[TEL]、[☎]、[📞])がない場合。
- ・上記の接続方法でノイズが混入し、通信エラーが発生する場合。

電話回線と内蔵FAXモデムを利用する(電話線分配器使用)



①電話回線と電話線分配器をつなぐ

[電話回線]に[電話線分配器]をつなぎます。

②電話線分配器とパソコンをつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

③電話線分配器と電話機をつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

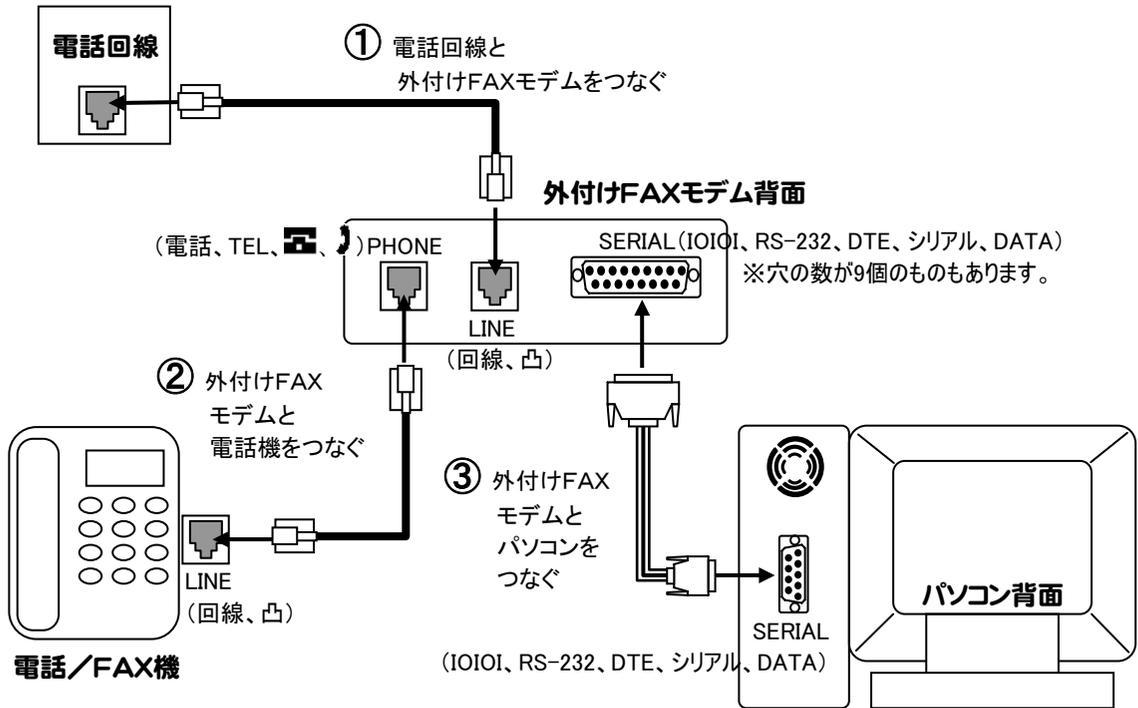


補足

電話線分配器は、「秘話機能」付のものをおすすめいたします。

秘話機能付の電話線分配器は、電話線からのノイズを完全に遮断しますので、FAX 通信の安定度が向上します。

電話回線と外付けFAXモデムを利用する



① 電話回線と外付け FAX モデムをつなぐ

電話線で、[電話回線]と、外付け FAX モデム背面の[LINE]端子をつなぎます。

※外付け FAX モデムの[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

② 外付け FAX モデムと電話機をつなぐ

電話線で、外付け FAX モデムの[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※外付け FAX モデムの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、☎、☎と表記されている場合があります。

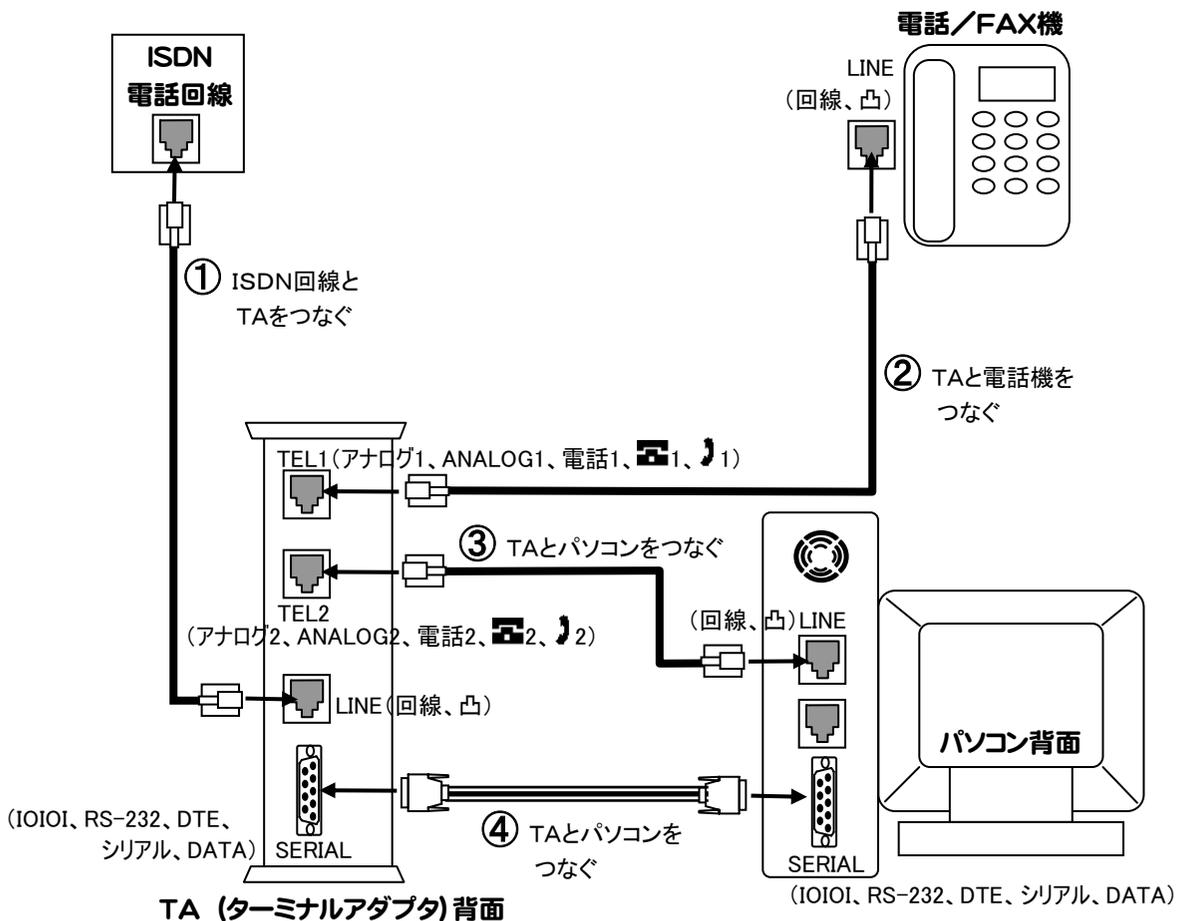
※電話機の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

③ 外付け FAX モデムとパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、外付け FAX モデムの[SERIAL]端子とパソコンの[SERIAL]端子をつなぎます。

※パソコンの[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

ISDN回線と内蔵FAXモデムを利用する



① ISDN 電話回線と TA をつなぐ

電話線で、[ISDN 電話回線]と、TA(ターミナルアダプタ)背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※TA(ターミナルアダプタ)背面の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

② TA と電話機をつなぐ

電話線で、TA(ターミナルアダプタ)背面にある[TEL1]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※TA(ターミナルアダプタ)背面の[TEL1]端子は、[アナログ 1]、[ANALOG1]、[電話 1]、1]、1]と表記されている場合があります。

※TA(ターミナルアダプタ)背面の[TEL1]端子と[TEL2]端子は、通常はどちらを使用しても問題ありませんが、TAによっては設定が必要な場合があります。

詳しくは TA のマニュアルをご参照いただくか、TA のメーカーにお問い合わせください。

③ TA とパソコンをつなぐ

電話線で TA(ターミナルアダプタ)背面にある[TEL2]端子と、パソコン背面にある、内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※TA(ターミナルアダプタ)背面の[TEL2]端子は、[アナログ 2]、[ANALOG2]、[電話 2]、2]、2]と表記されている場合があります。

※TA(ターミナルアダプタ)背面の[TEL1]端子と[TEL2]端子は、通常はどちらを使用しても問題ありませんが、TAによっては設定が必要な場合があります。詳しくは TA のマニュアルをご参照いただくか、TA のメーカーにお問い合わせください。

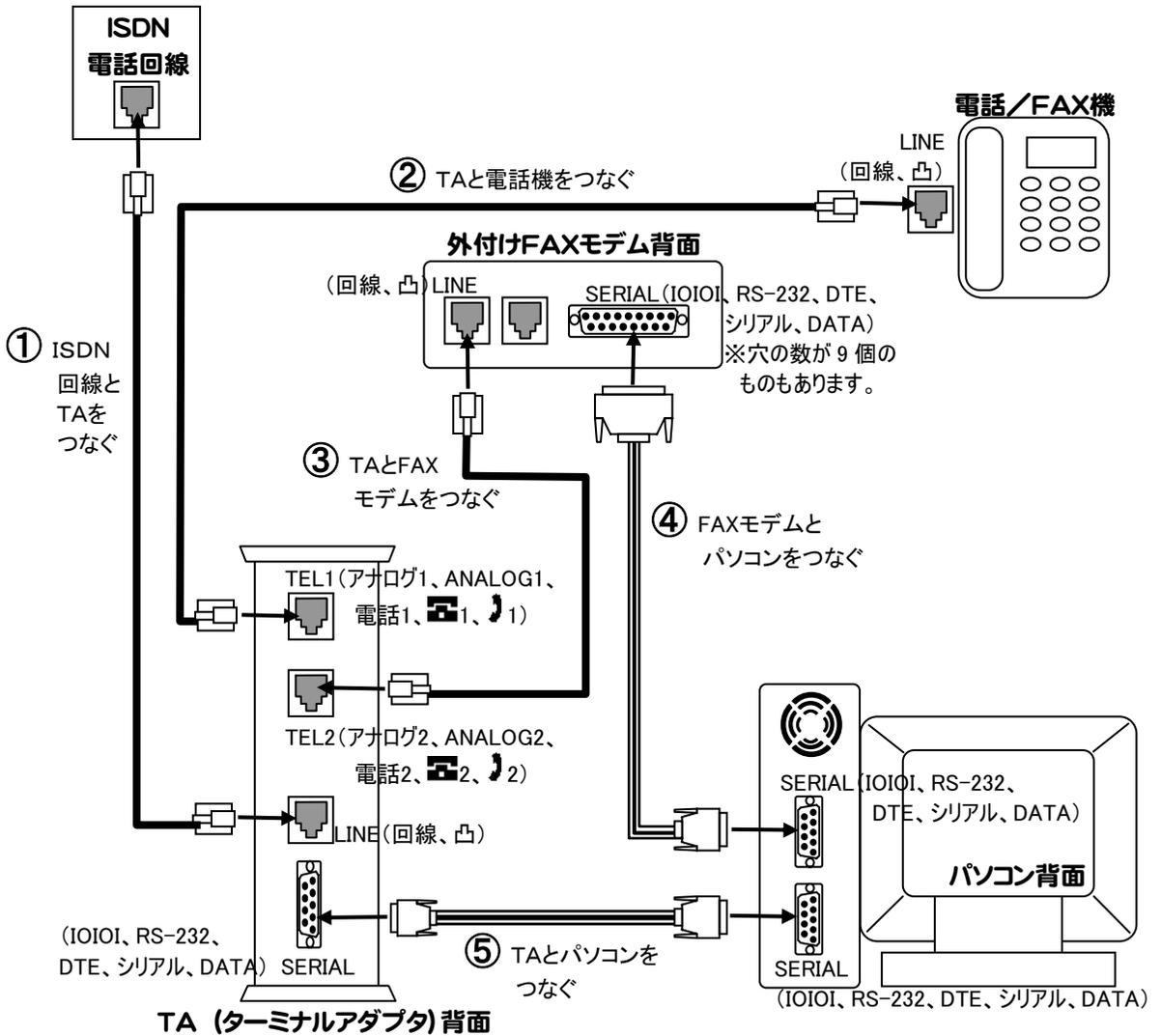
※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

④ TA とパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、TA(ターミナルアダプタ)背面にある[SERIAL]端子と、パソコン背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

※[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

ISDN回線と外付けFAXモデムを利用する



パソコンの[SERIAL]端子は、機種により1つしかない場合があります。
その場合は、内蔵 FAX モデムをご利用ください。

① ISDN 回線と TA をつなぐ

電話線で、[ISDN 電話回線]と、TA(ターミナルアダプタ)背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※TA(ターミナルアダプタ)背面の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

② TA と電話機をつなぐ

電話線で、TA(ターミナルアダプタ)背面にある[TEL1]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※TA(ターミナルアダプタ)の[TEL1]端子は、[アナログ 1]、[ANALOG1]、[電話 1]、1]、1]と表記されている場合があります。

※TA(ターミナルアダプタ)の[TEL1]端子と[TEL2]端子は、通常はどちらを使用しても問題ありませんが、TAによっては設定が必要な場合があります。詳しくはTAのマニュアルを参照するか、TAのメーカーにお問い合わせください。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

③ TA と FAX モデムをつなぐ

電話線で、TA(ターミナルアダプタ)の[TEL2]端子と、外付けFAXモデム背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※TA(ターミナルアダプタ)の[TEL2]端子は、[アナログ 2]、[ANALOG2]、[電話 2]、2]、2]と表記されている場合があります。

※外付けFAXモデム背面の[LINE]端子は、[回線]や[凸]と表記されている場合があります。

※TA(ターミナルアダプタ)の[TEL1]端子と[TEL2]端子は、通常はどちらを使用しても問題ありませんが、TAによっては設定が必要な場合があります。詳しくはTAのマニュアルを参照するか、TAのメーカーにお問い合わせください。

④ FAX モデムとパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、外付けFAXモデム背面にある[SERIAL]端子と、パソコン背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

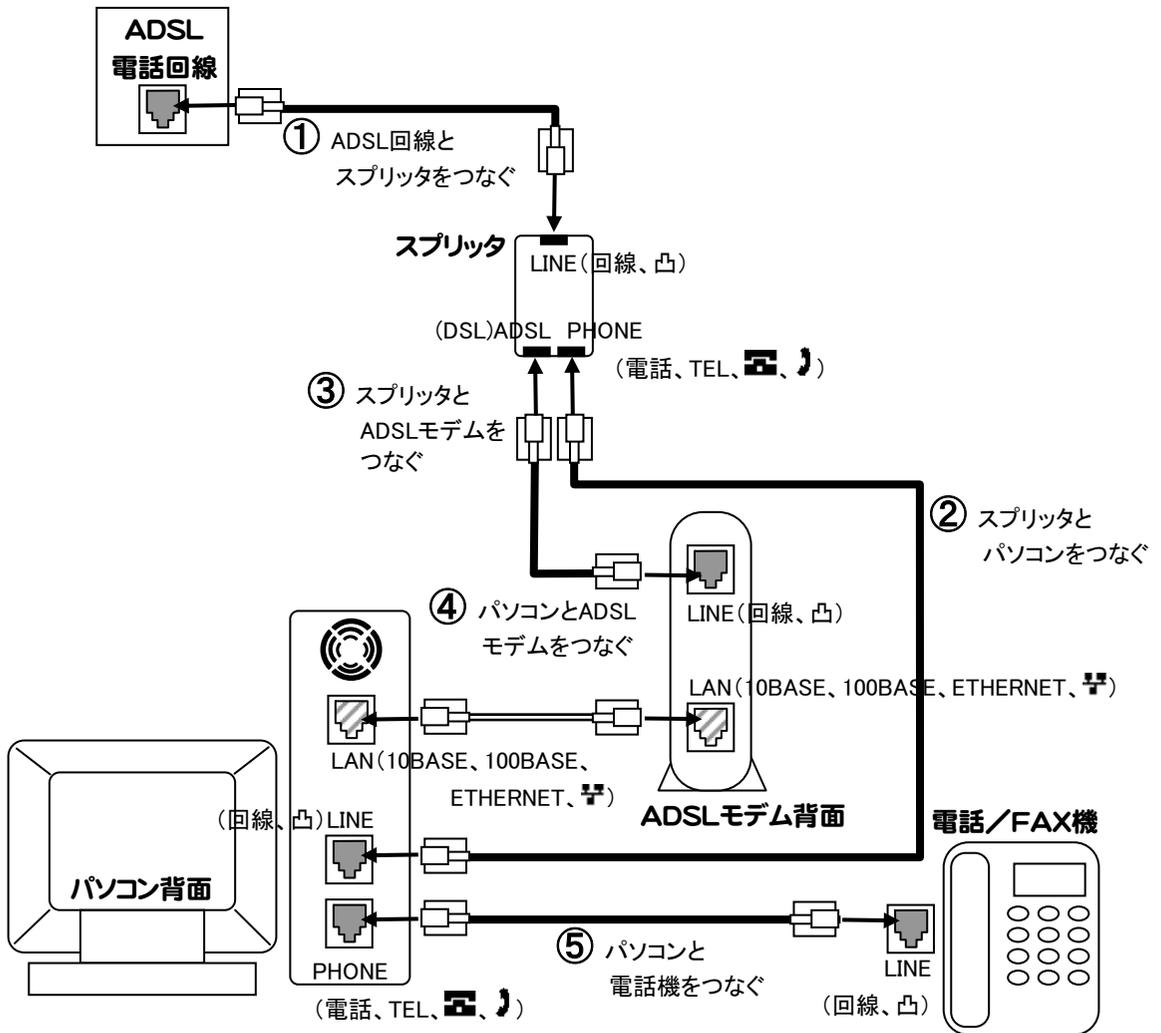
※[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。
(端子の穴は9個のものもあります。)

⑤ TA とパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、TA(ターミナルアダプタ)背面にある[SERIAL]端子と、パソコン背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

※[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

ADSL回線と内蔵FAXモデムを利用する



注意

ADSL回線と内蔵FAXモデムをお使いの場合、次のような場合は、電話線分配器をご購入の上、14ページの「電話線分配器使用」タイプの接続を行ってください。

- ・パソコンの内蔵FAXモデムに、[PHONE]端子([電話]、[TEL]、[☎]、[☎])がない場合。
- ・上記の接続方法でノイズが混入し、通信エラーが発生する場合。

① ADSL 回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

② スプリッタとパソコンをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

③ スプリッタと ADSL モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、ADSL モデム背面にある[LINE]端子を接続します。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

※ADSL モデム背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

④ パソコンと ADSL モデムをつなぐ

LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、ADSL モデム背面にある[LAN]端子をつなぎます。

※[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

⑤ パソコンと電話機をつなぐ

電話線で、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

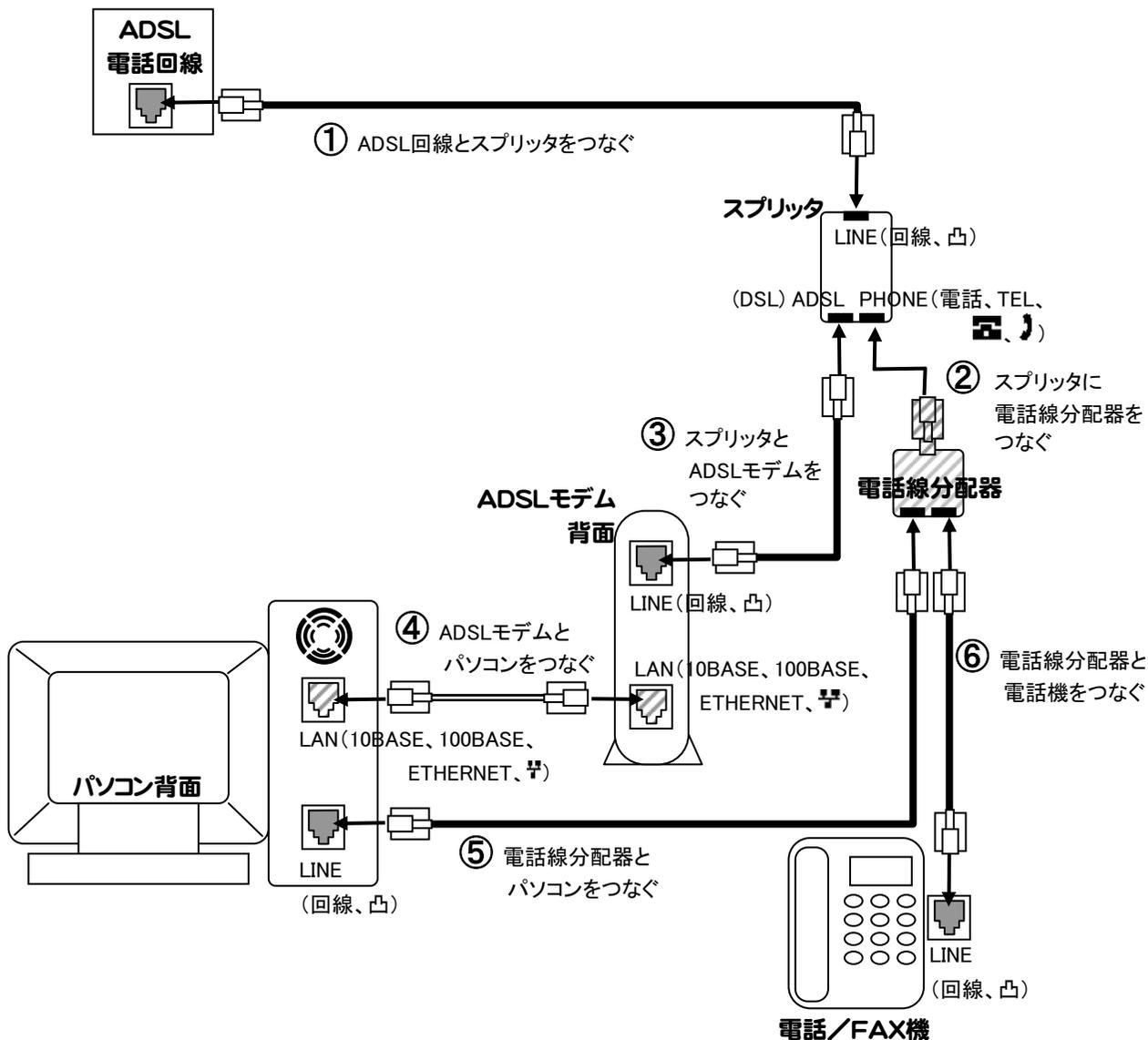
※パソコン背面の[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。



Yahoo! BB をご利用の場合は、ご契約の形態などをご確認の上、各接続タイプをご参照ください。

ADSL回線と内蔵FAXモデムを利用する(電話線分配器使用)



補足

電話線分配器は、「秘話機能」付のものをおすすめいたします。

秘話機能付の電話線分配器は、電話線からのノイズを完全に遮断しますので、FAX通信の安定度が向上します。

①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタに電話線分配器をつなぐ

スプリッタの[PHONE]端子に、[電話線分配器]をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

③スプリッタと ADSL モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、ADSL モデム背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

※ADSL モデム背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

④ADSL モデムとパソコンをつなぐ

LAN ケーブルで、ADSL モデム背面にある[LAN]端子と、パソコン背面にある[LAN]端子をつなぎます。

※[LAN]端子は、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

⑤電話線分配器とパソコンをつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

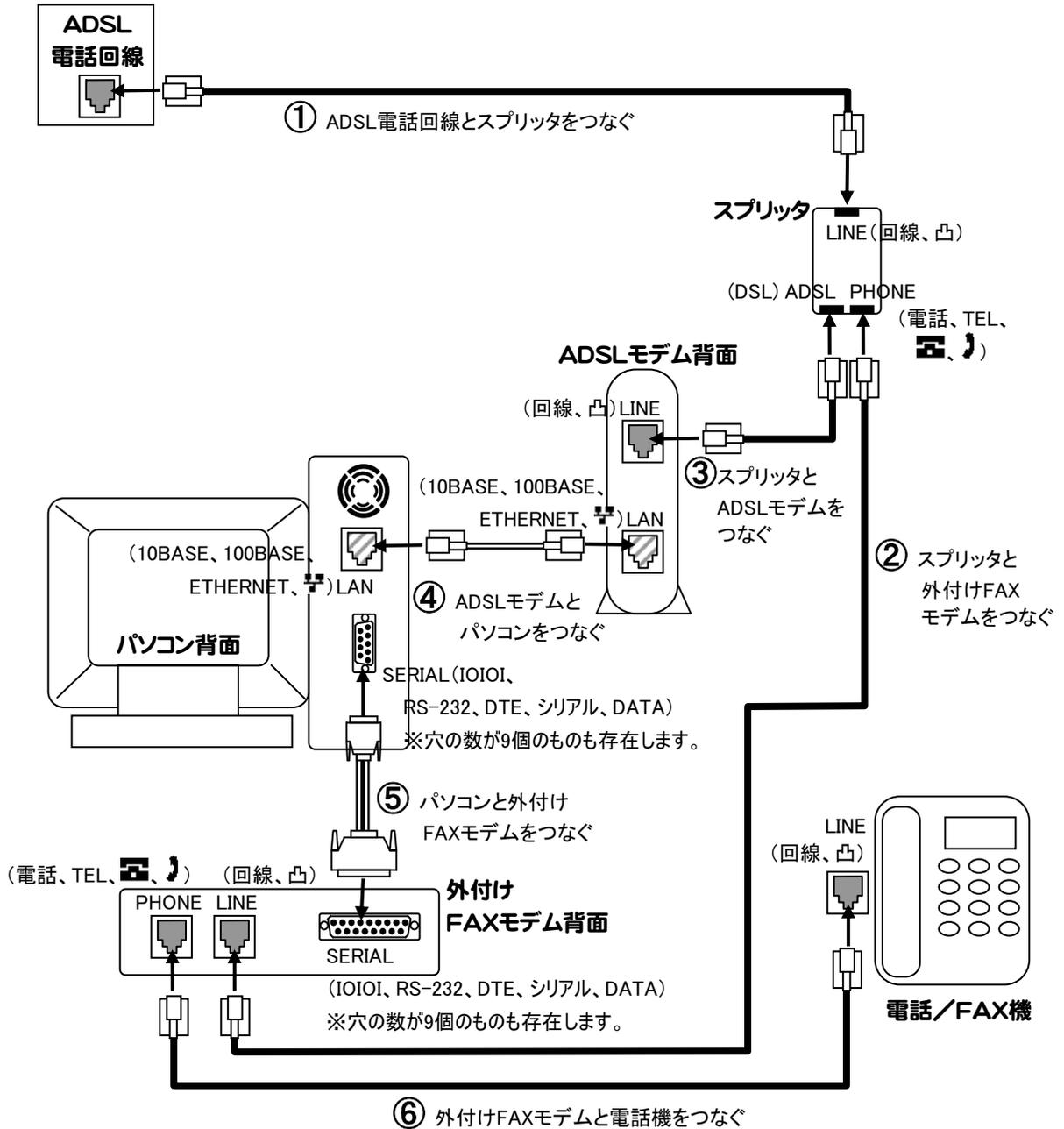
※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑥電話線分配器と電話機をつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

ADSL回線と外付けFAXモデムを利用する



①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタと外付け FAX モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、外付け FAX モデム背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

※外付け FAX モデムの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

③スプリッタと ADSL モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、ADSL モデム背面にある[LINE]端子を接続します。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

※ADSL モデムの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

④ADSL モデムとパソコンをつなぐ

LAN ケーブルで、ADSL モデム背面にある[LAN]端子と、パソコン背面にある[LAN]端子をつなぎます。

※[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

⑤パソコンと外付け FAX モデムをつなぐ

RS-232C ケーブルで、パソコン背面にある[SERIAL]端子と、外付け FAX モデム背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

※[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

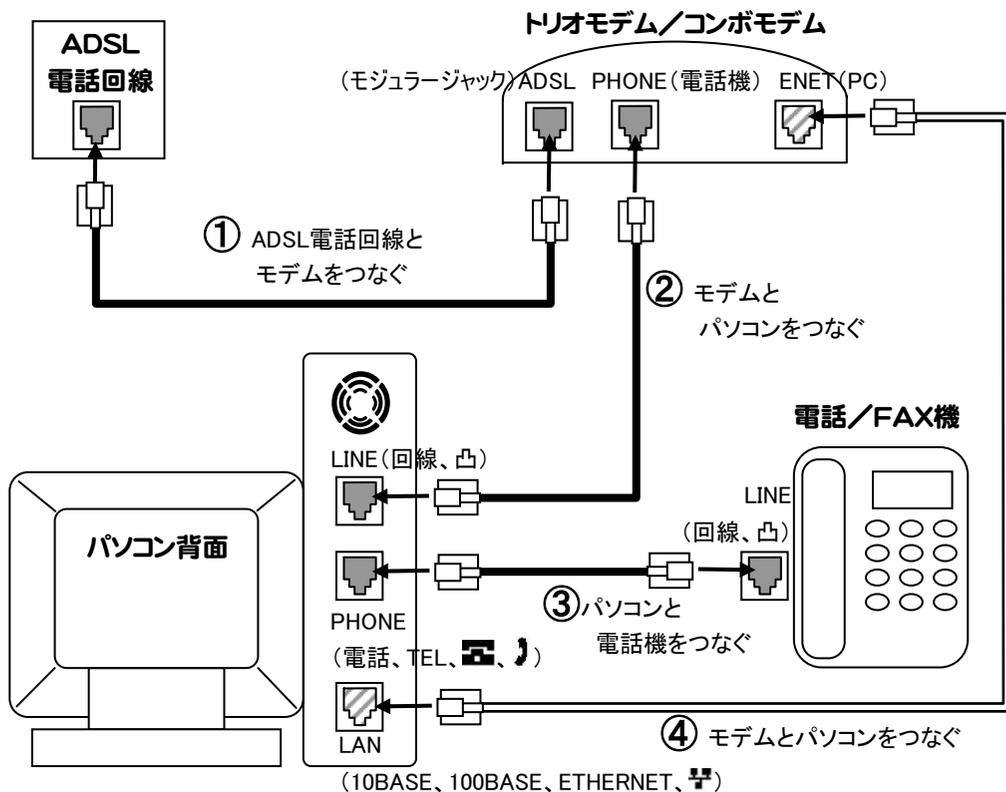
⑥外付け FAX モデムと電話機をつなぐ

電話線で、外付け FAX モデム背面にある[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※外付け FAX モデムの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

Yahoo! BB 12M回線と内蔵FAXモデムを利用する (Trioモデム12M / コンボモデム12M)



注意

Yahoo! BB 12M 回線回線と内蔵 FAX モデムをお使いの場合で、次のような場合は、電話線分配器をご購入の上、20 ページの「電話線分配器使用」タイプの接続を行ってください。

- ・パソコンの内蔵FAXモデムに、[PHONE] 端子 ([電話]、[TEL]、[FAX]、[TEL/FAX]) が不在の場合。
- ・上記の接続方法でノイズが混入し、通信エラーが発生する場合。

①ADSL 電話回線とモデムをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、トリオモデムまたはコンボモデムの[ADSL]端子をつなぎます。

※トリオモデム/コンボモデムの[ADSL]端子は[モジュージャック]と表記されている場合があります。

②モデムとパソコンをつなぐ

電話線で、トリオモデムまたはコンボモデムの[PHONE]端子と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※トリオモデム/コンボモデムの[PHONE]端子は、[電話機]と表記されている場合があります。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

③パソコンと電話機をつなぐ

電話線で、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

④モデムとパソコンをつなぐ

LAN ケーブルで、トリオモデムまたはコンボモデムの[ENET]端子と、パソコン背面にある[LAN]端子をつなぎます。

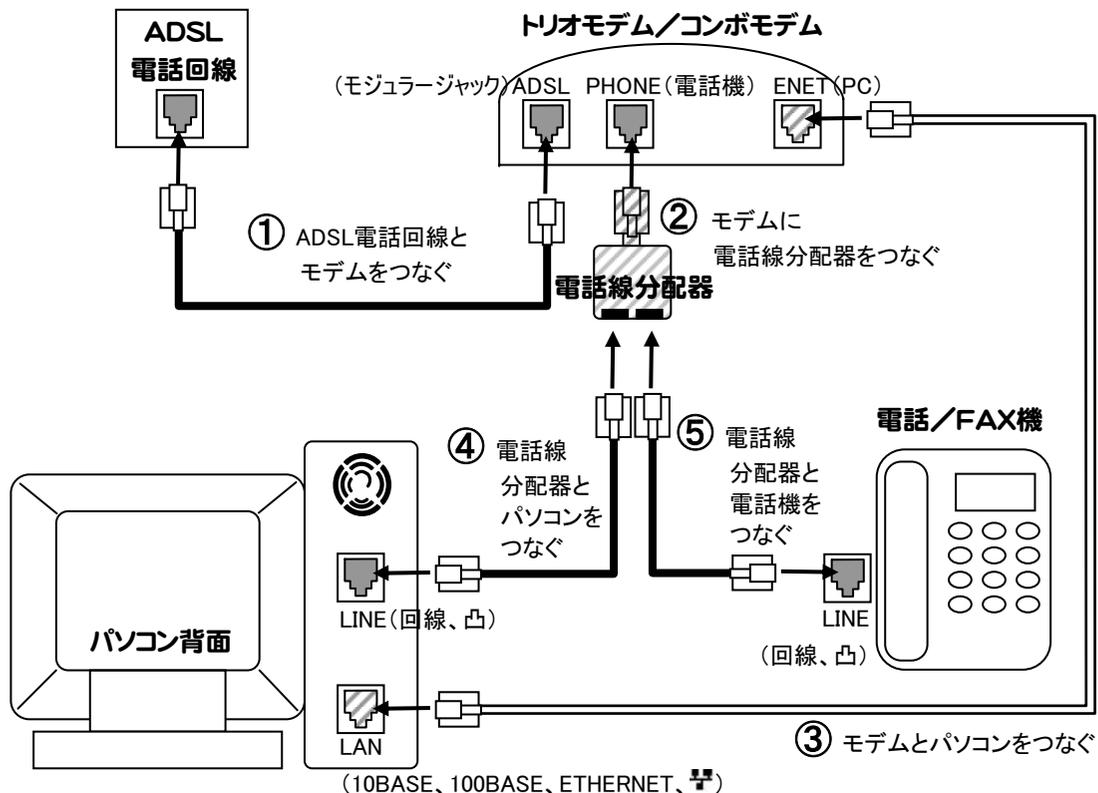
※トリオモデム/コンボモデムの[ENET]端子は、[PC]と表記されている場合があります。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

■接続ガイド

Yahoo! BB 12M回線-内蔵FAXモデム(電話線分配器)

Yahoo! BB 12M回線と内蔵FAXモデムを利用する(電話線分配器使用) (Trioモデム12M/コンボモデム12M)



補足

電話線分配器は、「秘話機能」付のものをおすすめいたします。

秘話機能付の電話線分配器は、電話線からのノイズを完全に遮断しますので、FAX通信の安定度が向上します。

①ADSL 電話回線とモデムをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、トリオモデムまたはコンボモデムの[ADSL]端子をつなぎます。

※トリオモデム/コンボモデムの[ADSL]端子は[モジュージャック]と表記されている場合があります。

②モデムに電話線分配器をつなぐ

トリオモデムまたはコンボモデムの[PHONE]端子に、[電話線分配器]をつなぎます。

※トリオモデム/コンボモデムの[PHONE]端子は、[電話機]と表記されている場合があります。

③モデムとパソコンをつなぐ

LAN ケーブルで、トリオモデムまたはコンボモデムの[ENET]端子と、パソコン背面にある[LAN]端子をつなぎます。

※トリオモデム/コンボモデムの[ENET]端子は、[PC]と表記されている場合があります。

※パソコン背面の[LAN]端子は、[]、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

④電話線分配器とパソコンをつなぐ

電話線で[電話線分配器]と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

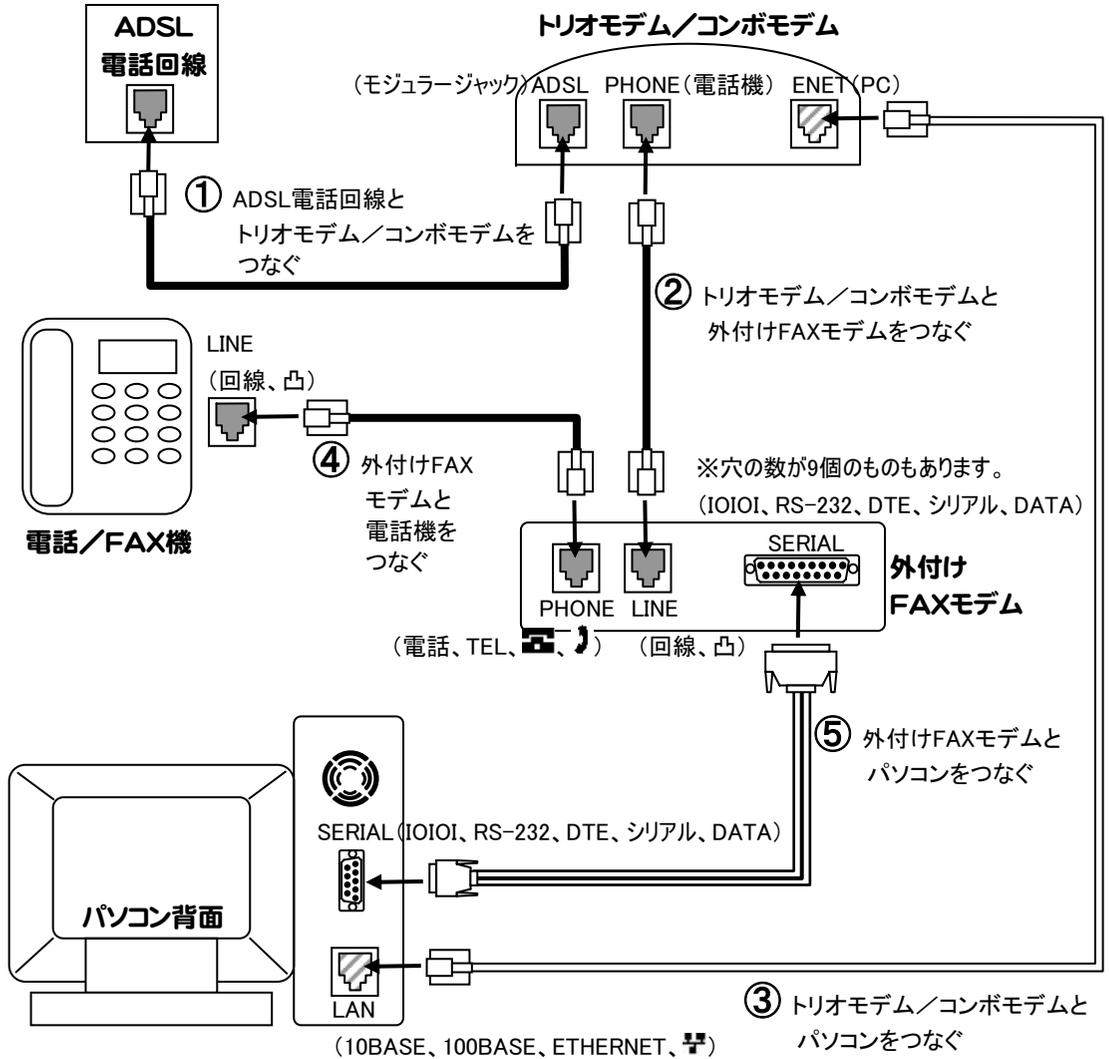
※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑤電話線分配器と電話機をつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

Yahoo! BB 12M回線と外付けFAXモデムを利用する (Trioモデム12M / コンボモデム12M)



①ADSL 電話回線とトリオモデム／コンボモデムをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、トリオモデムまたはコンボモデムの[ADSL]端子をつなぎます。

※トリオモデム／コンボモデムの[ADSL]端子は、[モジュージャック]と表記されている場合があります。

②トリオモデム／コンボモデムと外付け FAX モデムをつなぐ

電話線で、トリオモデムまたはコンボモデムの[PHONE]端子と、外付け FAX モデム背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※トリオモデム／コンボモデムの[PHONE]端子は、[電話機]と表記されている場合があります。

※外付け FAX モデムの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

③トリオモデム／コンボモデムとパソコンをつなぐ

LAN ケーブルで、トリオモデムまたはコンボモデムの[ENET]端子と、パソコン背面にある[LAN]端子をつなぎます。

※トリオモデム／コンボモデムの[ENET]端子は、[PC]と表記されている場合があります。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

④外付け FAX モデムと電話機をつなぐ

電話線で、外付け FAX モデム背面にある[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※外付け FAX モデムの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

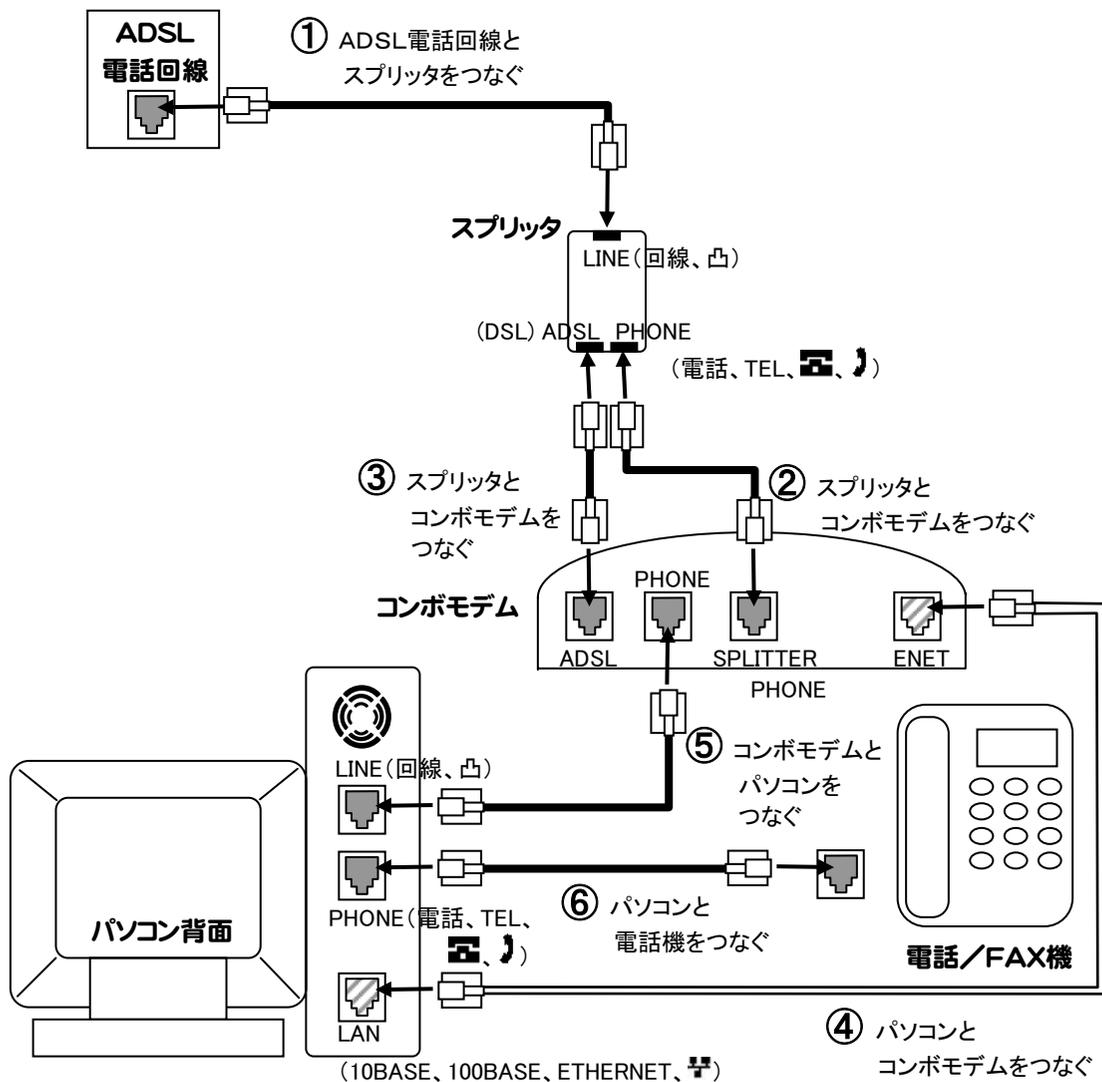
※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑤外付け FAX モデムとパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、外付け FAX モデム背面にある[SERIAL]端子と、パソコン背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

※[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

Yahoo! BB 8M回線コンボモデムと内蔵FAXモデムを利用する



注意

Yahoo! BB 8M(コンボモデム)と内蔵FAXモデムをお使いの場合で、次のような場合は、電話線分配器をご購入の上、26ページの「電話線分配器使用」タイプの接続を行ってください。

- ・パソコンの内蔵FAXモデムに、[PHONE]端子([電話]、[TEL]、[☎]、[📠])がない場合。
- ・上記の接続方法でノイズが混入し、通信エラーが発生する場合。

①ADSL電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタとコンボモデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、コンボモデム背面にある[SPLITTER PHONE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

③スプリッタとコンボモデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、コンボモデム背面にある[ADSL]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

④パソコンとコンボモデムをつなぐ

LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、コンボモデム背面にある[ENET]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

⑤コンボモデムとパソコンをつなぐ

電話線で、コンボモデム背面にある[PHONE]端子と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑥パソコンと電話機をつなぐ

電話線で、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

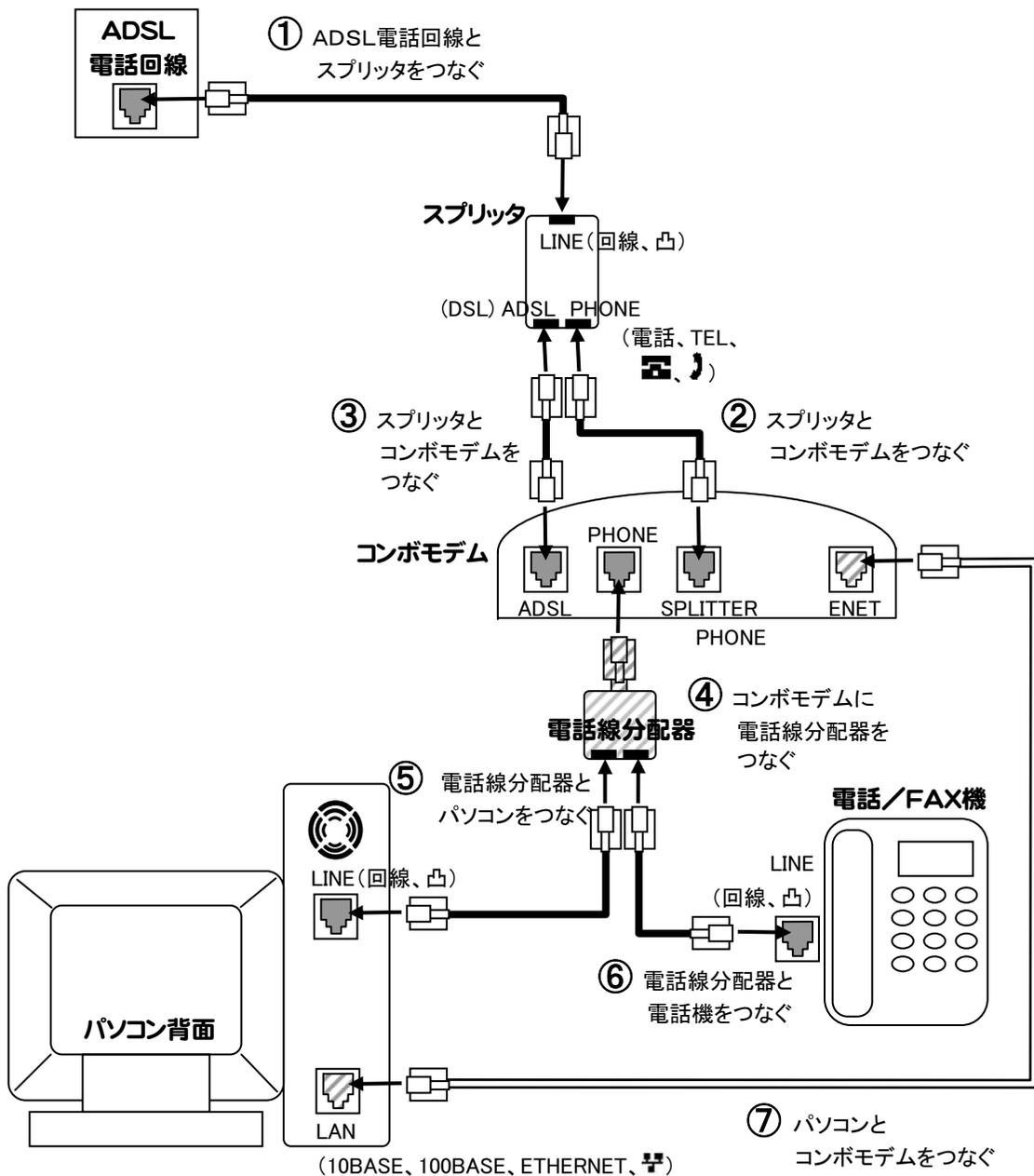
※パソコン背面の[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

■接続ガイド

Yahoo! BB 8M回線 コンボモデム-内蔵FAXモデム(電話線分配器)

Yahoo! BB 8M回線コンボモデムと内蔵FAXモデムを利用する (電話線分配器使用)



①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタとコンボモデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、コンボモデム背面にある[SPLITTER PHONE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、[]と表記されている場合があります。

③スプリッタとコンボモデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、コンボモデム背面にある[ADSL]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

④コンボモデムに電話線分配器をつなぐ

コンボモデム背面にある[PHONE]端子に、[電話線分配器]をつなぎます。

⑤電話線分配器とパソコンをつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑥電話線分配器と電話機をつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑦パソコンとコンボモデムをつなぐ

LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、コンボモデム背面にある[ENET]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

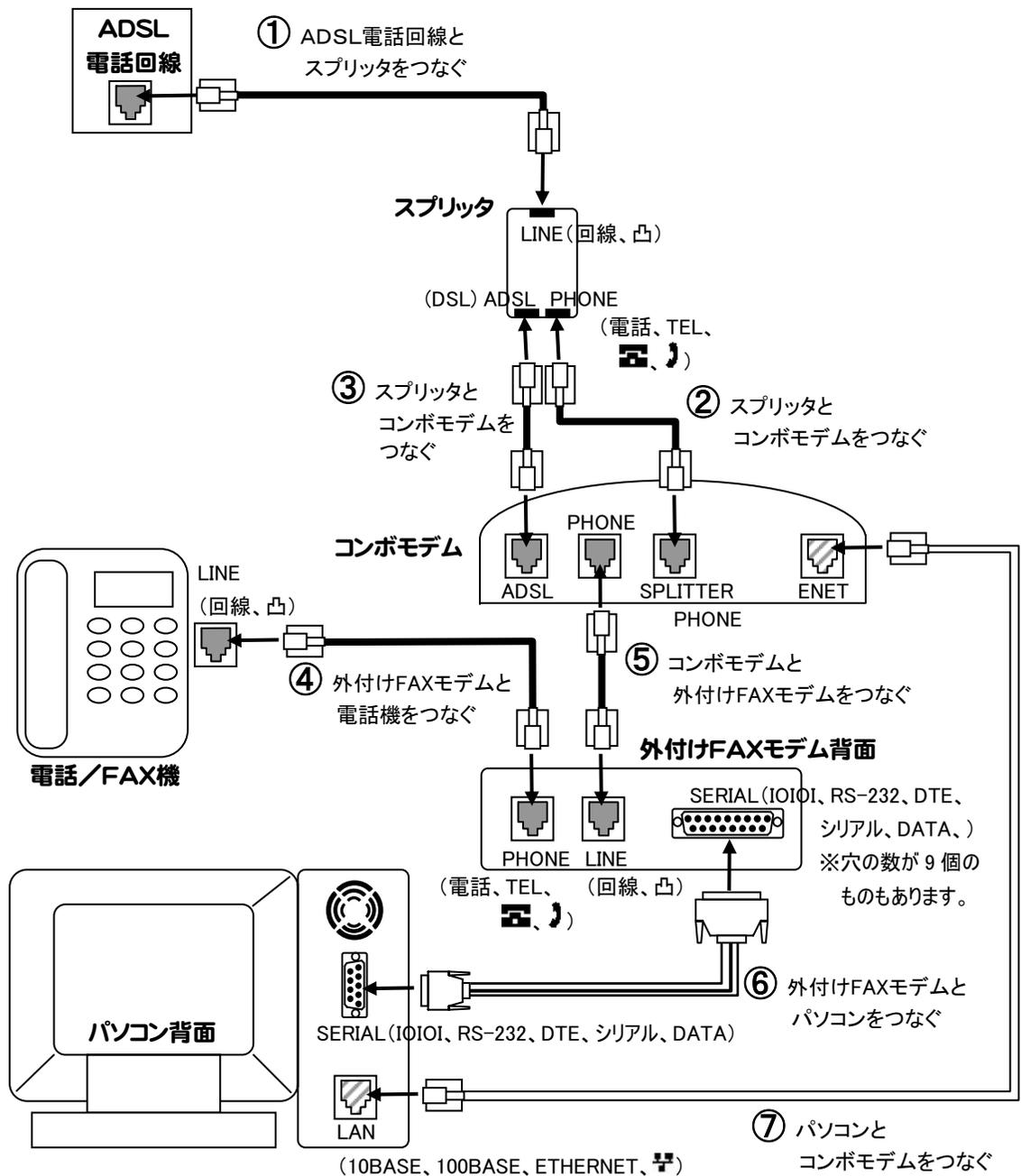


補足

電話線分配器は、「秘話機能」付のものをおすすめいたします。

秘話機能付の電話線分配器は、電話線からのノイズを完全に遮断しますので、FAX 通信の安定度が向上します。

Yahoo! BB 8M回線コンボモデムと外付けFAXモデムを利用する



①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタとコンボモデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、コンボモデム背面にある[SPLITTER PHONE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

③スプリッタとコンボモデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、コンボモデム背面にある[ADSL]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

④外付け FAX モデムと電話機をつなぐ

電話線で、外付 FAX モデム背面にある[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

※外付け FAX モデムの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

⑤コンボモデムと外付け FAX モデムをつなぐ

電話線で、コンボモデム背面にある[PHONE]端子と、外付け FAX モデム背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※外付け FAX モデム背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑥外付け FAX モデムとパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、パソコン背面にある[SERIAL]端子と、外付け FAX モデム背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

※[SERIAL]端子は、[IOIOI]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

⑦パソコンとコンボモデムをつなぐ

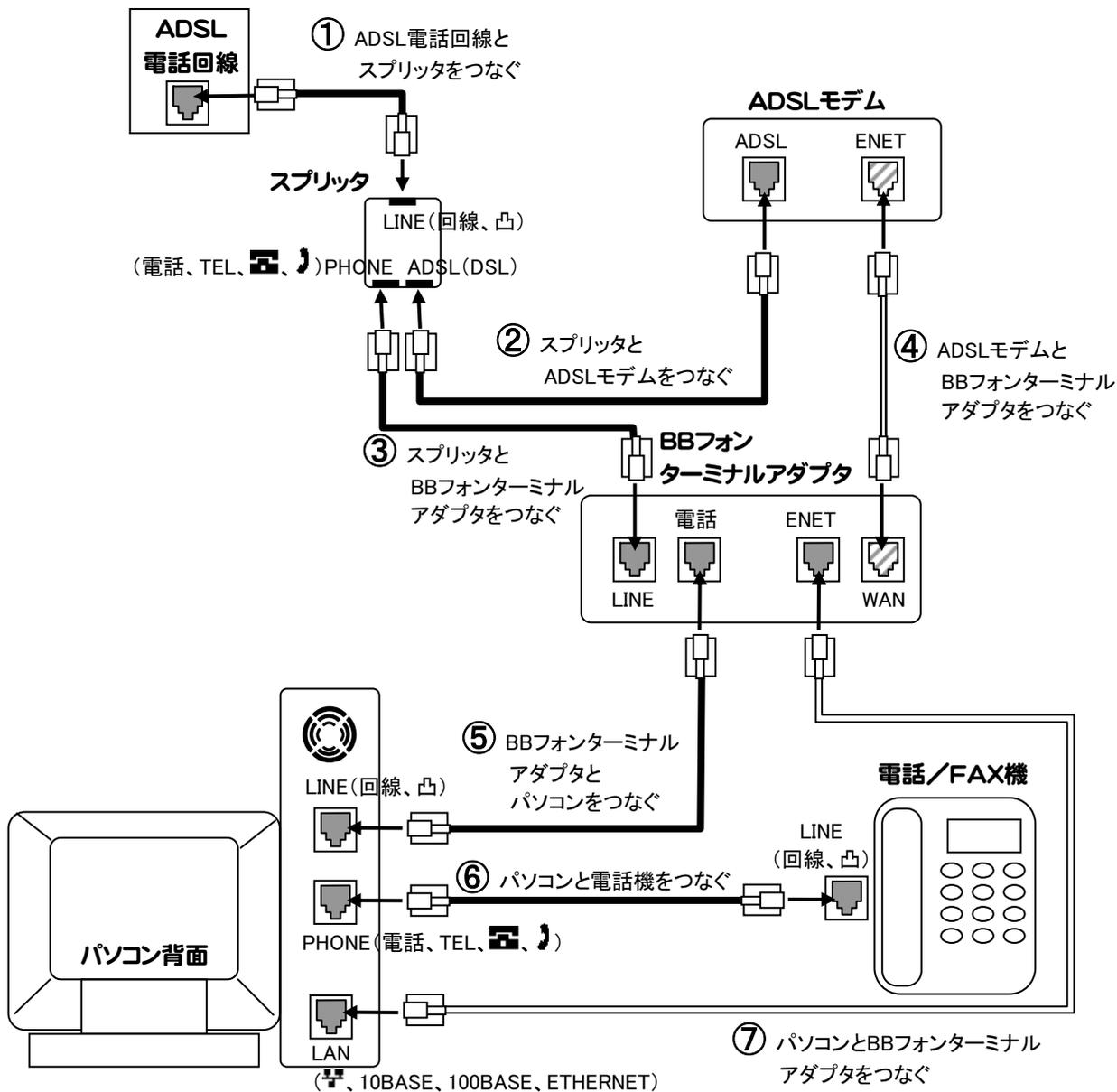
LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、コンボモデム背面にある[ENET]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

■接続ガイド

Yahoo! BB 8M回線 ADSLモデム, BBフォンターミナルアダプタ-内蔵FAXモデム

Yahoo! BB 8M回線、ADSLモデム、BBフォンターミナルアダプタと内蔵FAXモデムを利用する



①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタと ADSL モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、ADSL モデム背面にある[ADSL]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

③スプリッタと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

④ADSL モデムと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

LAN ケーブルで、ADSL モデム背面にある[ENET]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[WAN]端子をつなぎます。

⑤BB フォンターミナルアダプタとパソコンをつなぐ

電話線で、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[電話]端子と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑥パソコンと電話機をつなぐ

電話線で、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

⑦パソコンと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[ENET]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。



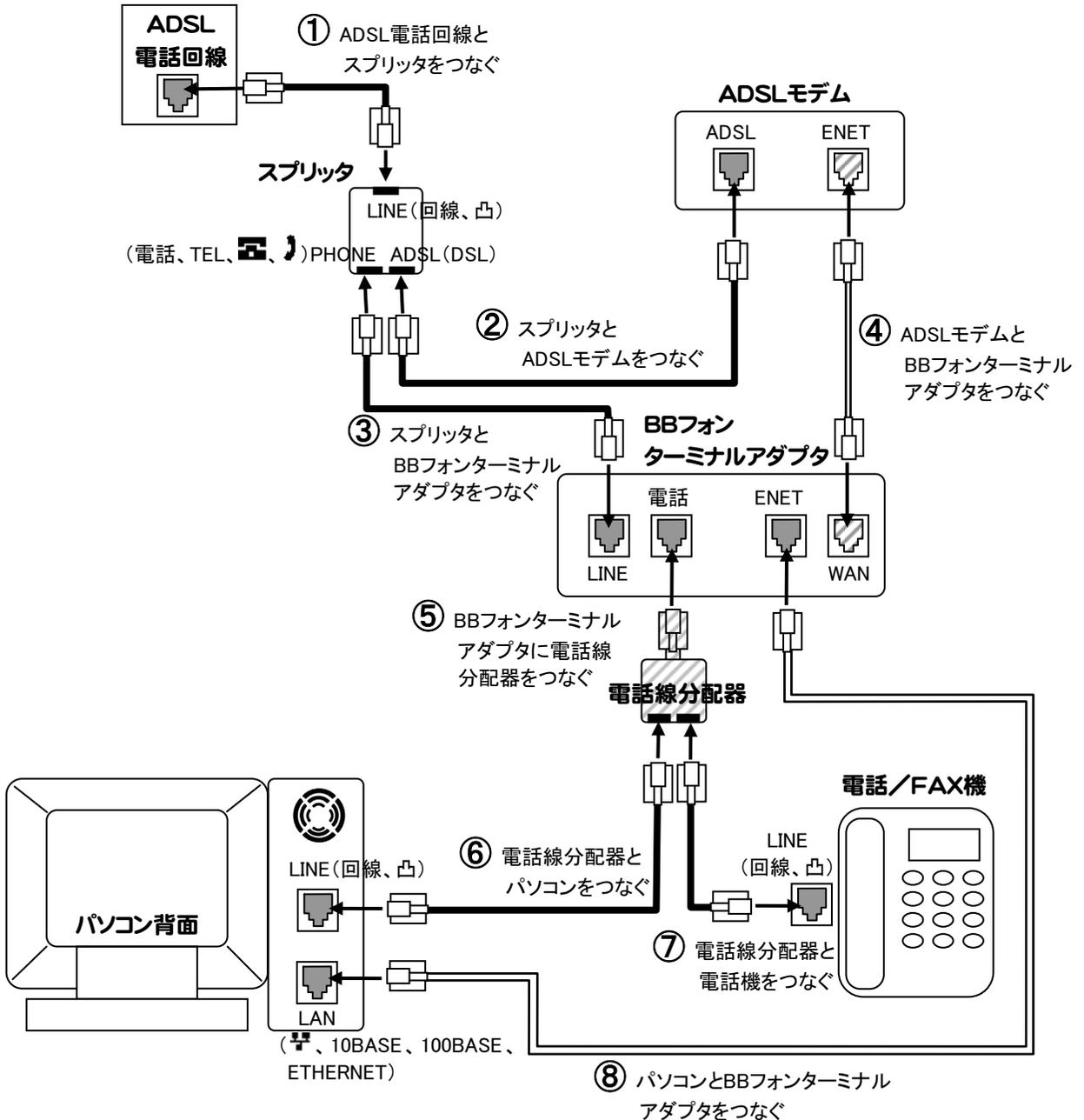
Yahoo! BB 8M 回線 (ADSL モデム、BB フォンターミナルアダプタ) と内蔵 FAX モデムをお使いの場合で次のような場合は、電話線分配器をご購入の上、32 ページの「電話線分配器使用」タイプの接続を行ってください。

- ・パソコンの内蔵FAXモデムに、[PHONE]端子([電話]、[TEL]、、)がない場合。
- ・上記の接続方法でノイズが混入し、通信エラーが発生する場合。

■接続ガイド

Yahoo! BB 8M回線 ADSLモデム, BBフオンターミナルアダプタ-内蔵FAXモデム(電話線分配器)

Yahoo! BB 8M回線、ADSLモデム、BBフオンターミナルアダプタと内蔵FAXモデムを利用する(電話線分配器使用)



①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LIN]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LIN]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタと ADSL モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、ADSL モデム背面にある[ADSL]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

③スプリッタと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[LIN]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

④ADSL モデムと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

LAN ケーブルで、ADSL モデム背面の[ENET]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[WAN]端子をつなぎます。

⑤BB フォンターミナルアダプタに電話線分配器をつなぐ

BB フォンターミナルアダプタ背面の[電話]端子に、[電話線分配器]をつなぎます。

⑥電話線分配器とパソコンをつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、パソコン背面にある内蔵 FAX モデムの[LIN]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LIN]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑦電話線分配器と電話機をつなぐ

電話線で、[電話線分配器]と、電話機の[LIN]端子をつなぎます。

※電話機の[LIN]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑧パソコンと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[ENET]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。



補足

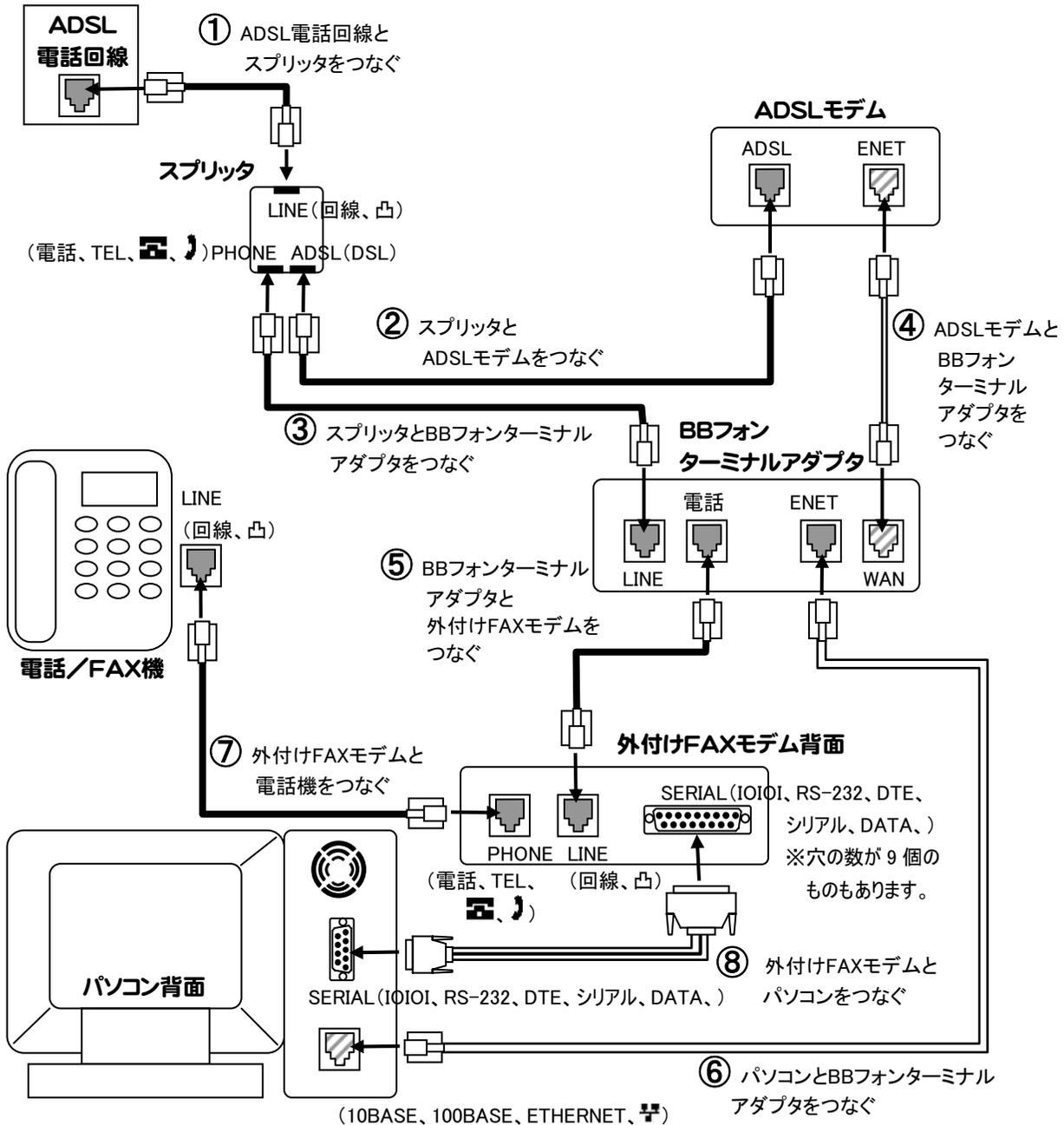
電話線分配器は、「秘話機能」付のものをおすすめいたします。

秘話機能付の電話線分配器は、電話線からのノイズを完全に遮断しますので、FAX 通信の安定度が向上します。

■接続ガイド

Yahoo! BB 8M回線 ADSLモデム, BBフォンターミナルアダプタ-外付けFAXモデム

Yahoo! BB 8M回線、ADSLモデム、BBフォンターミナルアダプタと外付けFAXモデムを利用する



①ADSL 電話回線とスプリッタをつなぐ

電話線で、[ADSL 電話回線]と、スプリッタの[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

②スプリッタと ADSL モデムをつなぐ

電話線で、スプリッタの[ADSL]端子と、ADSL モデム背面にある[ADSL]端子をつなぎます。

※スプリッタの[ADSL]端子は、[DSL]と表記されている場合があります。

③スプリッタと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

電話線で、スプリッタの[PHONE]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※スプリッタの[PHONE]端子は、[電話]、[TEL]、、と表記されている場合があります。

④ADSL モデムと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

LAN ケーブルで、ADSL モデム背面にある[ENET]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[WAN]端子をつなぎます。

⑤BB フォンターミナルアダプタと外付け FAX モデムをつなぐ

電話線で、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[電話]端子と、外付け FAX モデム背面にある[LINE]端子をつなぎます。

※外付け FAX モデムの[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

⑥パソコンと BB フォンターミナルアダプタをつなぐ

LAN ケーブルで、パソコン背面にある[LAN]端子と、BB フォンターミナルアダプタ背面にある[ENET]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[LAN]端子は、、[10BASE]、[100BASE]、[ETHERNET]と表記されている場合があります。

⑦外付け FAX モデムと電話機をつなぐ

電話線で、外付け FAX モデム背面にある[PHONE]端子と、電話機の[LINE]端子をつなぎます。

※電話機の[LINE]端子は、[回線]、[凸]と表記されている場合があります。

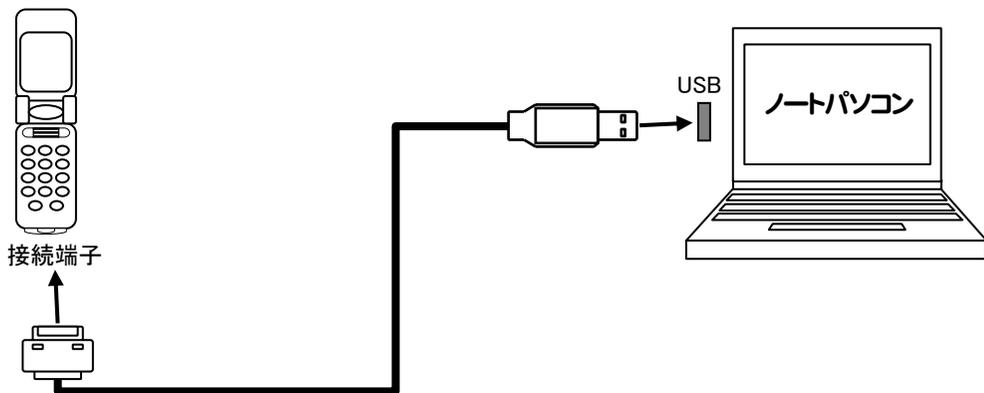
⑧外付け FAX モデムとパソコンをつなぐ

RS-232C ケーブルで、外付け FAX モデム背面にある[SERIAL]端子と、パソコン背面にある[SERIAL]端子をつなぎます。

※パソコン背面の[SERIAL]端子は、[IOIO]、[RS-232]、[DTE]、[シリアル]、[DATA]と表記されている場合があります。

携帯電話／PHSとノートパソコンを使用する

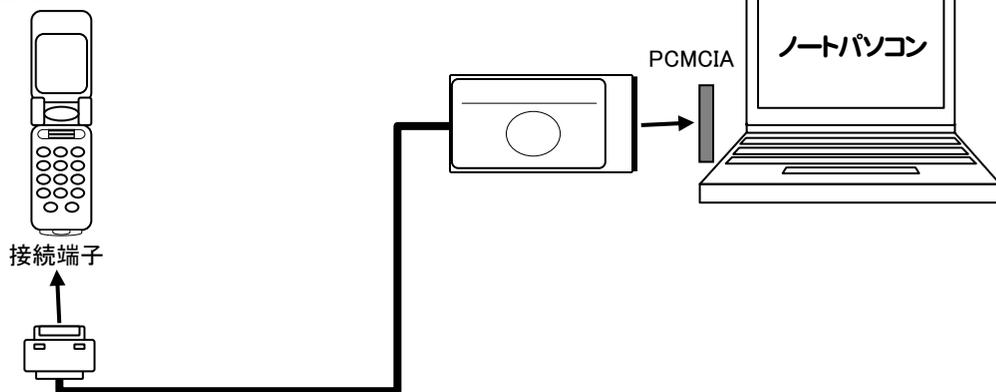
携帯／PHS



①USB 型モデムでつなぐ

FAX 機能付の USB 型モデムで、携帯電話／PHS の[接続端子]と、パソコンの側面または背面にある [USB] 端子をつなぎます。

携帯／PHS



①PCMCIA 型モデムでつなぐ

FAX 機能付の PCMCIA 型モデムで、携帯電話／PHS の[接続端子]と、パソコンの側面または背面にある [PCMCIA] 端子をつなぎます。

※接続方法の詳細は、携帯電話／PHS のマニュアルをご参照ください。

※FAX 送信を行うためには、必ずパソコンに FAX モデムのドライバーをインストールする必要があります。

※携帯電話／PHS を、FAX 送信モードに切り替えなければ、送信が行えない機種があります。

※PHS をご利用の場合、PHS の仕様により、受信は行えません。

※PHS の FAX 送信は「PTE 局」を経由して行う必要があります。

■送受信が行えないときの対処方法

次の現象が発生する場合、「**接続方法**」か「**STARFAX2002 の設定**」に誤りがある可能性があります。

- どの相手先様に FAX 送信しても、「**話中です**」と表示され送信に失敗する。
- どの相手先様に FAX 送信しても、「**相手先ファクシミリから応答がありません**」と表示され、送信に失敗する。
- どの相手先様からも、FAX 受信が行えない。

対処方法① <接続方法をご確認ください>

STARFAX2002 をご利用になるために必要な機器類の接続方法に誤りがあることが考えられます。

「STARFAX2002 をご利用いただくための準備」を再度ご確認ください。

…本書「接続ガイド」3 ページ～37 ページ

対処方法② <STARFAX2002 の「ダイヤル方法」項目をご確認ください>

STARFAX2002 のダイヤル方法(トーン/パルス)の設定に誤りがあることが考えられます。

以下の手順で設定をご確認ください。



Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX2002]-[STARFAX 環境設定]画面を開きます。



[ローカルモデム設定]ボタンをクリックします。

[モデム設定]タブを選択し、電話オプションの[ダイヤル方法]項目の設定が正しいか確認してください。



補足

トーンとパルスについて

- ・トーン: ダイヤル時に「ピポパ」という音の流れ、接続までの時間が早いのが特徴です。
ISDN 回線をご利用の場合はトーンです。(TA の設定により、異なる場合があります。)
- ・パルス: ダイヤル時に「カタカタカタ」という音の流れ、接続までの時間が遅いのが特徴です。

※一般の電話回線や ADSL 回線をご利用の場合には、トーン/パルスのどちらでも契約できます。
ご利用の回線がわからないときは、NTT にご確認ください。

対処方法③ <STARFAX2002 の「外線発信番号」項目をご確認ください>

STARFAX2002 の外線発信番号の設定に誤りがあることが考えられます。以下の手順で設定をご確認ください。



Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX2002]-[STARFAX 環境設定]画面を開きます。



[ローカルモデム設定]ボタンをクリックします。



[モデム設定]タブを選択し、[外線発信番号]項目の設定を確認します。



補足

「外線発信番号」項目は、会社など内線電話を使用している環境で、外線発信番号(「0」や「9」などの数字)をダイヤルしてから外線につながぐ場合に設定する項目です。
外線発信時に「0」や「9」が不要な場合は、「空白」でご利用ください。

よくあるお問い合わせとその回答

Q Windows XP 環境において、「モデムが応答しないため、プログラムが起動できません。」と表示されて、STARFAX2002 が使用できない。

A Windows XP には標準 FAX ソフトがインストールされています。その標準 FAX ソフトが起動していると、FAX モデムを占有してしまい、STARFAX2002 がご利用いただけなくなります。
この場合、標準の FAX ソフトを停止させると、STARFAX2002 をご利用いただけるようになります。



- ① Windows のスタートボタンより、[コントロールパネル]-[パフォーマンスとメンテナンス]-[管理ツール]-[サービス]画面を起動します。
- ② [Fax]を選択し、右クリックで[プロパティ]を開きます。
- ③ [サービスの状態]を[停止]させます。
- ④ [スタートアップの種類]を[手動]もしくは[無効]にします。
- ⑤ [OK]ボタンをクリックし、設定を終了します。
- ⑥ [サービス]を終了します。

Q STARFAX2002 の「電話帳」から登録した宛先が消えてしまった。

A 「電話帳」の右下に表示されている「レコード件数」が正しい場合、項目が表示されていないだけだと思われます。この場合、項目の再表示操作を行うことで元の状態に戻すことができます。



- ① STARFAX2002 の[電話帳]画面を表示します。
- ② メニューバーより、[表示]-[項目の表示]をクリックし、[表示項目の設定]画面を表示させます。
- ③ [リセット]ボタンをクリックします。
- ④ [OK]ボタンをクリックします。



「電話帳」の右下に表示されている「レコード件数」が「0」件の場合、別の電話帳を開いていることが考えられます。(STARFAX2002 は電話帳を複数作成できます。)
電話帳の拡張子「SFT」をキーにして、Windows の検索機能を使って検索してください。

■正誤表

「STARFAX2002 USERS MANUAL」において以下の点を訂正いたします。
ご迷惑をおかけいたしまして、申し訳ございません。

場所	誤	正
ix ページ (目次)	ユーティリティプログラム ・送付状エディタ……………116 ・電話帳コンバータ……………124	ユーティリティプログラム ・送付状エディタ……………116 ・住所録コンバータ……………124
48～49 ページ ファイル名の書式で、 []で囲む説明全般	[]で囲む	{ }で囲む ※Excel2000以降のバージョンでは、{ }で囲まなければ自動送信が行えないようになっています。それ以前のバージョンや Word では[]もご利用いただけます。
61 ページ 「補足」	メガソフト FAX 情報サービス 東京:03-5213-6736 大阪:06-6337-1767	メガソフト FAX 情報サービス 大阪:06-6337-1767 ※大阪のみとなっています。
61 ページ 1行目	FAX 情報サービスの番号をダイヤルし、  をクリックします。	FAX 情報サービスの番号をダイヤルし、  をクリックします。
61 ページ 1つ目の画像	 ※I-FAX ボタンが点灯しています。	 ※I-FAX ボタンが消灯している画像が正しい表示です。
108 ページ ■インターネット メールに転送する場合	[種別]で[FAX]を選択した後、[通信経路]で[インターネット]を選択し、[FAX 番号]に転送先のメールアドレスを入力します。	本書「追補マニュアル」46～48 ページをご参照ください。

■ 自動転送(メール)とインターネットFAXの準備

「自動転送(メール)」や「インターネット FAX」機能を使用するためには、STARFAX2002 で使用するメールシステムの設定が必要です。

※これまでの STARFAX2002 では、Windows の MAPI 機能を利用したメールシステムのみを搭載しておりましたが、今回の STARFAX2002 より、Windows 環境に依存しない「STARFAX メールシステム」を搭載しました。「自動転送(メール)」と「インターネット FAX」をご利用の場合は、この章をご参照の上、メールシステムの選択と設定を行ってください。

1. メールシステムを選択する

STARFAX2002 で使用するメールシステムを選択します。

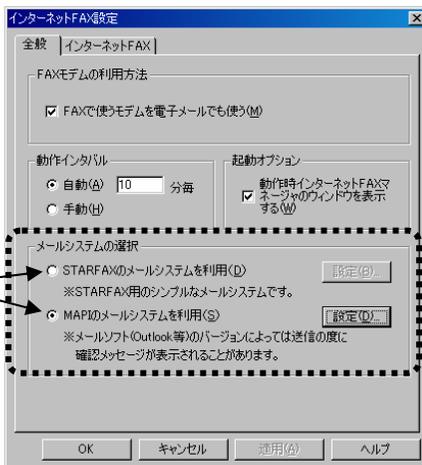


Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX2002]-[STARFAX 環境設定]-[インターネット FAX 設定]画面を起動します。



「メールシステムの選択」項目で、ご利用になるメールシステムを選択します。

いずれかを
選択します。



「STARFAX のメールシステムを利用」

STARFAX 専用のメールシステムです。通常はこちらをご利用ください。

「MAPI のメールシステムを利用」

Windows の MAPI 機能を利用したメールシステムです。Outlook との連携などで MAPI 機能を使用したい場合に、こちらをご利用ください。ただし、MAPI のバージョンによってはマイクロソフト社のセキュリティ対策の為、送受信のたびに確認メッセージが表示され、自動転送が中断される場合があります。

2. STARFAXメールシステムを設定する

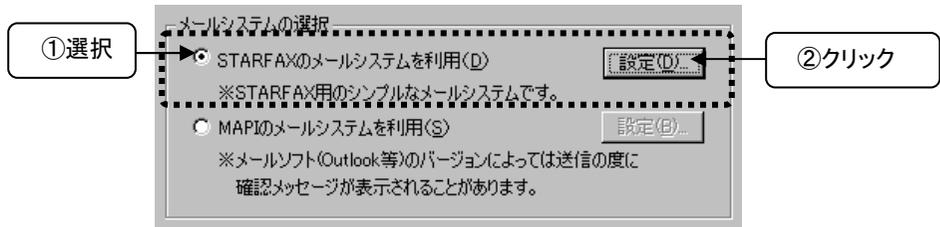
STARFAX2002 で使用するメールシステムとして、「STARFAX メールシステム」を選択した場合の設定方法を説明します。

※「MAPI のメールシステムを利用」を選択した場合は、この設定は不要です。

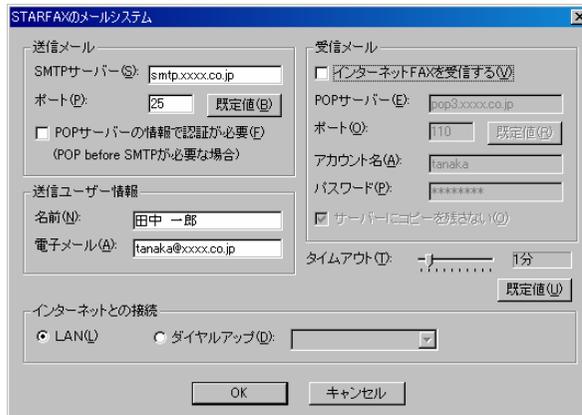
「STARFAX2002 USERS MANUAL」の 130～135 ページをご参照の上、MAPI メールシステムの設定を行ってください。



「インターネット FAX 設定」画面で、「STARFAX のメールシステムを利用」を選択して、「設定」ボタンをクリックします。



次の設定画面が表示されます。





ご利用の形態や環境に応じた設定を行います。

● 通常の設定

通常は次の2項目の設定を行ってください。

- ①SMTP サーバー(送信サーバー)名を入力します。
※ご利用のプロバイダのメール送信設定資料をご覧ください。
- ②メール送信時に付与したい、送信元の名前とメールアドレスを入力します。

● POP サーバー認証が必要な場合の設定

ご利用のプロバイダによっては、メールの送信前に POP サーバーによる認証を行わなければならない場合があります。その場合は次の4項目の設定を行ってください。

- ①SMTP サーバー(送信サーバー)名を入力します。
※ご利用のプロバイダの、メール送信設定資料をご覧ください。
- ②メール送信時に付与したい、送信元の名前とメールアドレスを入力します。
- ③チェックボックスにチェックをつけます。
- ④POP サーバー(受信サーバー)名、「アカウント」、「パスワード」を入力します。
※ご利用のプロバイダの、メール受信設定資料をご覧ください。
※「ポート」は通常規定値でご利用いただけます。

● インターネット FAX を受信する場合の設定

インターネット FAX を受信する場合は、次の設定を行います。

- ①SMTP サーバー(送信サーバー)名を入力します。
※ご利用のプロバイダの、メール送信設定資料をご覧ください。
- ②メール送信時に付与したい、送信元の名前とメールアドレスを入力します。
- ③POP サーバー認証が必要な場合には、項目にチェックをつけます。
- ④POP サーバー(受信サーバー)名、「アカウント」、「パスワード」を入力します。
※ご利用のプロバイダの、メール受信設定資料をご覧ください。
※「ポート」は通常規定値でご利用いただけます。
- ⑤チェックボックスにチェックをつけます。
- ⑥一般メールデータの扱いを設定します。

STARFAX と一般メールでメールサーバーを共用する場合、メールサーバーには一般のメールデータが蓄積されていく場合がありますが、ここにチェックを入れておくと、STARFAX メールシステムが起動するタイミングで、次の条件にあてはまる一般のメールデータを削除します。(STARFAX のデータは、設定に関係なく常に削除されます。)

- ・インターネット FAX 識別文字が一致しないメールデータ
- ・本文がテキスト形式でないメールデータ
- ・添付ファイルが STARFAX で扱えない形式のメールデータ



ご利用の形態や環境に応じた設定が完了したら、**OK** をクリックします。
以上の操作で、「STARFAX メールシステム」の設定は完了です。



- 自動転送(メール)をご利用の場合は、本書「追補マニュアル」46～48 ページの「自動転送(メール)の準備」にすすんでください。
- インターネット FAXをご利用の場合は、「STARFAX2002 USERS MANUAL」136～146 ページのインターネット FAX の設定にすすんでください。

■ 自動転送(メール)の準備

自動転送(メール)をご利用いただくための、「通信経路の設定」と「自動転送の設定」を説明します。

1. 通信経路の設定を行う

※「通信経路の設定」を行う前に、STARFAX2002 関連のプログラムを全て終了してください。



Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX 2002]-[STARFAX 環境設定]画面を起動して、[STARFAX 環境設定]画面の[通信経路設定]をクリックします。



「インターネット FAX を使用する」をクリックしてチェックを入れ、**OK** をクリックし、通信経路設定画面を終了します。



[STARFAX 環境設定]画面の「終了」をクリックして、[STARFAX 環境設定]画面を終了します。

2. 自動転送の設定を行う



Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX 2002]-[STARFAX TOOLS]-[STARFAX 自動転送]画面を起動します。



「すべて」にチェックを入れ、「設定」ボタンをクリックします。



「転送種別」をクリックし、「FAX またはメールに転送」を選択します。



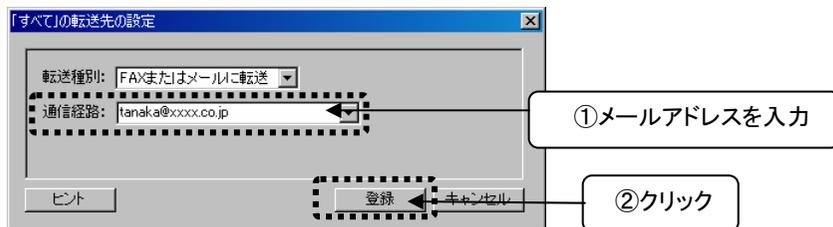
「通信経路」をクリックし、「ここにメールアドレスを入力」を選択します。



■ 追補マニュアル 自動転送(メール)の準備



「通信経路」の「ここにメールアドレスを入力」の上に転送先のメールアドレスを入力し、「登録」ボタンをクリックして画面を終了します。



メニューバーより、[実行]-[受信待機]を選択します。

自動転送が正常に稼働していることを、タイトルバーの「待機中」とアイコンの稼働で確認します。

※自動転送(メール)をご利用いただくためには、必ず「STARFAX 自動転送」プログラムを起動しておく必要があります。起動後は最小化してご利用ください。



以上で、自動転送(メール)の設定は終了です。



- ・「STARFAX 自動転送」画面のメニューバーより、[設定]-[起動時に自動的に受信待機]にチェックをつけておくと、「STARFAX 自動設定」プログラムが起動時に受信待機状態になります。
- ・「STARFAX ステーション」と「STARFAX 自動転送」の起動アイコンを Windows のスタートアップフォルダに登録しておくと、Windows の起動時に両プログラムが自動的に起動するようになります。

■ はんこの使い方

STARFAX2002 では、「日付印」「名前印」「ビットマップ印」がご利用いただけます。

- 日付印：コンピュータのシステム日付が自動的に入るはんこです。
- 名前印：設定により入力した名前が入るはんこです。
- ビットマップ印：ビットマップ形式の画像が入るはんこです。

新しい「はんこ」を作成する

「日付印」を作成する手順で、「はんこ」の作成方法を説明します。

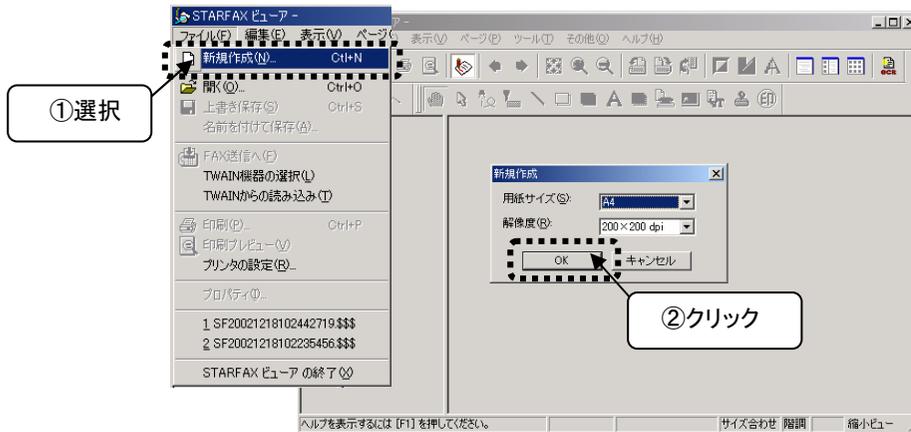


Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX2002]-[STARFAX TOOLS]-[STARFAX ビューア]画面を起動します。



メニューバーより、[ファイル]-[新規作成]を選択し、[新規作成]画面の **OK** をクリックします。

※[新規作成]画面の「用紙サイズ」や「解像度」は規定値でご利用いただけます。



補足

STARFAX ビューアは FAX 原稿をセットしたあと、**表示/編集** をクリックすることでも起動できます。

■追補マニュアル
はんこの使い方



ツールバーの **印** ボタンをクリックして、メニューの「プロパティ」をクリックします。



「はんこのプロパティ」画面で、「日付印作成」を選択します。



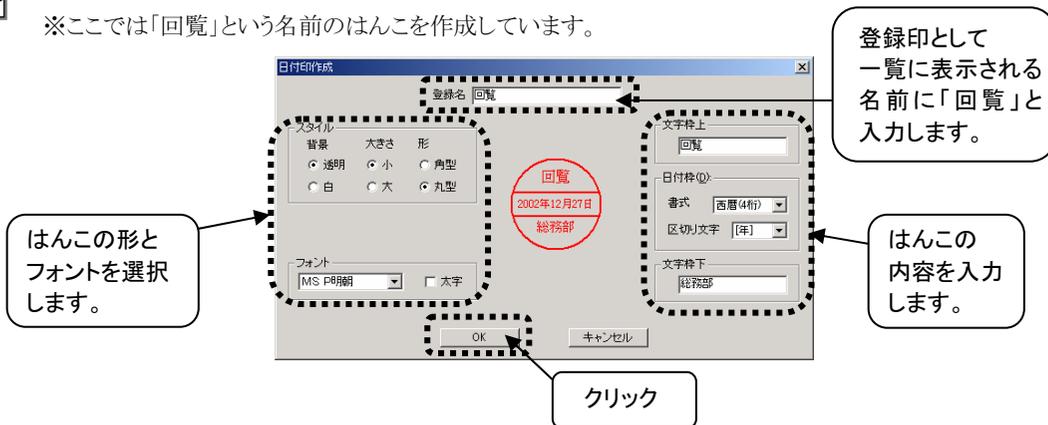
クリック



補足
既存のはんこを変更したり、削除したい場合には、「登録印」欄より対象のはんこを選択し、**編集(E)...** **削除(L)** をクリックします。



「はんこ」の内容を入力し、**OK** をクリックします。
※ここでは「回覧」という名前のはんこを作成しています。



はんこの形と
フォントを選択
します。

登録印として
一覧に表示される
名前に「回覧」と
入力します。

はんこの
内容を入力
します。

クリック



はんこが完成したら、**OK** をクリックして画面を終了します。

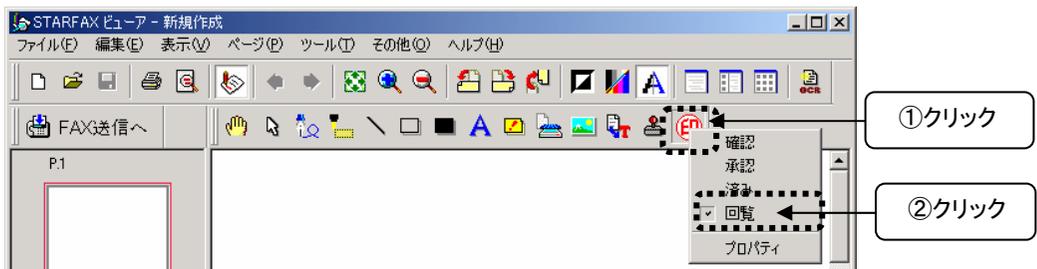
「回覧」はんこが作成されました。



はんこを押す



[STARFAX ビューア]画面のツールバーより、**印**ボタンをクリックし、一覧から原稿に押したい「はんこ」をクリックして選択します。



「はんこ」を選択すると、マウスポインタの形状が  に変わります。



原稿上の「はんこ」を押したい位置をクリックすると、はんこが押せます。



補足
原稿に押したはんこの位置を移動したいときは、
ツールバーの「選択ポインタ」ボタンをクリックし、
原稿上の「はんこ」を選択して移動させます。

選択ポインタ



送信原稿フォルダからFAX送信する

「送信原稿」フォルダに保存した FAX 原稿から FAX 送信する方法について説明します。



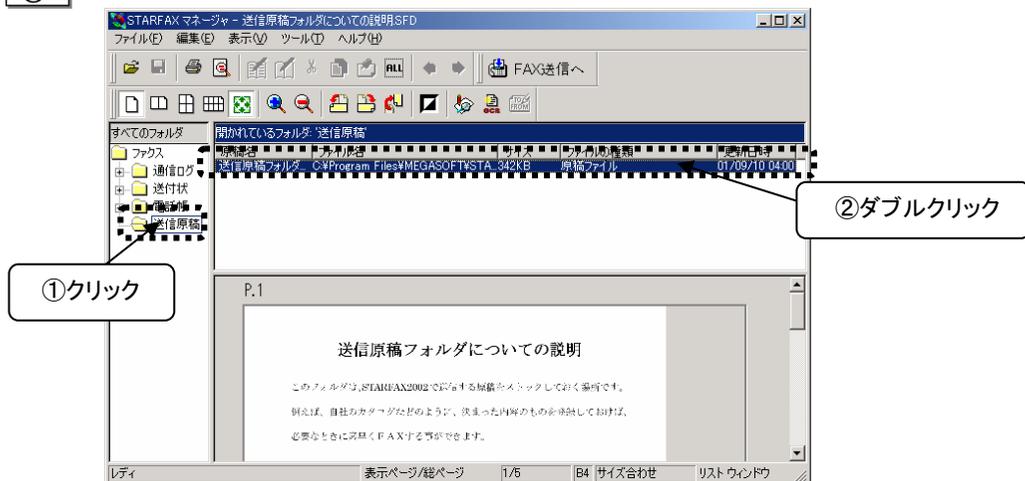
送信原稿フォルダへの保存については「STARFAX2002 USERS MANUAL」の 28 ページをご覧ください。



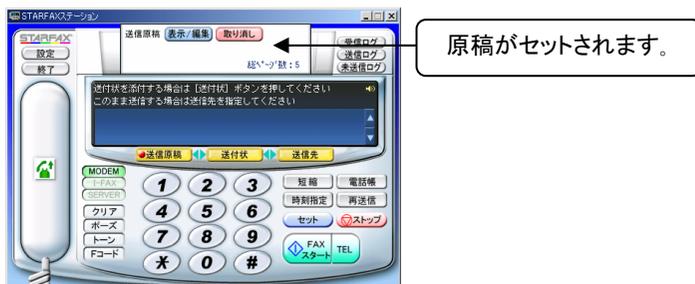
Windows のスタートメニューより、[プログラム]-[STARFAX2002]-[STARFAX TOOLS]-[STARFAX マネージャ]画面を起動します。



「送信原稿」フォルダを選択し、送信したい FAX 原稿をダブルクリックします。



STARFAX ステーションに原稿がセットされます。



相手先の FAX 番号を入力し、 をクリックすると、FAX 送信が開始されます。

MEGASOFT®

STARFAX Version 2002 接続ガイド／追補マニュアル

発行日 : 2003 年 3 月

発行者 : メガソフト株式会社

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 1-38 西谷東急ビル